

旅行やホテルの大手が訪日外国人向けの事業を強化する。日本旅行が専門の営業担当者を倍増したほか、藤田観光は東京での買い物案内サービスを始める。2010年の訪日外国人数は政府目標を下回るものの回復傾向があり、アジアの海外旅行需要の拡大に伴って中長期に増加していく見込み。少子化に伴う国内市場の伸び悩みを背景に、観光関連企業は新しい顧客の獲得を急ぐ。

旅行・ホテル、訪日客に照準

アジアからの観光客増加

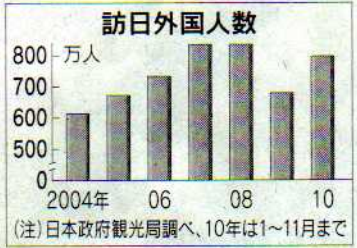
日本旅行 専門の営業マン倍増
トップツアー 中国室設け専従7人

した。外国旅行会社への同社の訪日事業は欧州からの外国人旅行の取扱高は売り込みや、国内の自治体が58%（取扱高ベース）10年の2・2倍の235億円を占めるため、引き続き億円を目指す。

人招待旅行を強化する。欧州に重点を置く。11年、トップツアー（旧東急

訪日外国人獲得の取り組み

JTB	1月から外国人向けツアーで富士山行きなど人気4コースを最大14%値下げ
近畿日本ツーリスト	アジア人向けツアーを企画する専門子会社を昨年12月に設立
ANAセールス	中国人向け北海道ツアーに富良野市行きなどのコースを追加
東急ホテルズ	2011年度に海外営業のための出張を10年度に比べ約2割増加
プリンスホテル	昨年8月から12月にかけて中国人従業員を3倍近くに増員



藤田観光 東京で買い物案内

観光)は1月1日付で本社に中国室を新設した。従来は全国の支店が中国の旅行会社の要請に応じる。昨年10月には中国でホテルなどを手配していた。足元では沖縄県尖閣諸島沖の漁船衝突事件で中国人訪日客は減って、10年より4割増やす。中国の観光客は減りつつある。昨年10月には中国で初めて上海に駐在員事務所を開いており、11年の中国人宿泊者数を18万人と10年より4割増やす。取扱高の2・3%程度。しかし日本政府が外国人客誘致に力を入れ始めており、観光業の回復も加わり、韓国や台湾を中心に訪日客は確実に増えつつある。

観光)は1月1日付で本社に中国室を新設した。従来は全国の支店が中国の旅行会社の要請に応じる。昨年10月には中国で初めて上海に駐在員事務所を開いており、11年の中国人宿泊者数を18万人と10年より4割増やす。取扱高の2・3%程度。しかし日本政府が外国人客誘致に力を入れ始めており、観光業の回復も加わり、韓国や台湾を中心に訪日客は確実に増えつつある。

観光)は1月1日付で本社に中国室を新設した。従来は全国の支店が中国の旅行会社の要請に応じる。昨年10月には中国で初めて上海に駐在員事務所を開いており、11年の中国人宿泊者数を18万人と10年より4割増やす。取扱高の2・3%程度。しかし日本政府が外国人客誘致に力を入れ始めており、観光業の回復も加わり、韓国や台湾を中心に訪日客は確実に増えつつある。

観光)は1月1日付で本社に中国室を新設した。従来は全国の支店が中国の旅行会社の要請に応じる。昨年10月には中国で初めて上海に駐在員事務所を開いており、11年の中国人宿泊者数を18万人と10年より4割増やす。取扱高の2・3%程度。しかし日本政府が外国人客誘致に力を入れ始めており、観光業の回復も加わり、韓国や台湾を中心に訪日客は確実に増えつつある。